

(教材第3号様式)

## 吉田学術教育振興会

### 令和 6 年度 教材活用状況報告書

報告日 令和 7 年 10 月 20 日

公益財団法人吉田学術教育振興会

理事長 山倉 修一 殿

学校名	小郡市立立石中学校
報告者	青柳 美保 (連絡先 TEL : 0942-72-2603 )
寄贈品	プロジェクター デジカメ一式 (付属品 SD カード、専用ケース)
活用状況 (使用者、使用内容、使用頻度等)	<p>各教科の授業において、英語や理科でデジタル教科書を使ってする際に。提示には欠かせないものとしてプロジェクターを活用している。美術科や音楽科においては、作品の提示や鑑賞の DVD を投影するなど幅広く使用し、生徒の学習に役立てている。また、体育科では、動作を壁に映し出すなど理解の工夫に活用した。デジカメは総合的な学習において、1 年は平和学習のフィールドワーク、2 年生では修学旅行や職場体験での学習の記録に役立ち、その後の学びの交流資料作成を行うことができた。3 年生は進路に向けて、高校を招いての説明会での活用など多岐にわたっての利用ができた。</p> <p>生徒会の活動で、新入生との対面式や文化発表会においての生徒に対してプレゼンで説明を実施。文化発表会では、工夫を凝らした動画をながしたり、読書サポーター (希望生徒で構成) による本の読み聞かせなど、スクリーンに映し出す生徒の活動には、地域の方や保護者の方に感動を与え、プロゼクターの存在はありがたかった。</p> <p>上記以外にも、教職員の研修にも使用させていただいた。</p>
申請当初の 目的達成状況	日常の学習を深めるためには、有効に活用できた。保護者や地域の方々に対しても、子どもたちの学びの様子や成長、素晴らしい取り組みを伝えることができて、寄付していただいた機器により効果的な発信等ができた。
教育的効果について 所見等	タブレットを活用しての学習は、定着しているが、個別的なものであり、それとしての活用効果はあるが、全体での共有や発信、さらなる学習を深めるための有効な手段としては、今後デジタル教科書の活用が広がる点も含め、期待できると考える。

## 活用状況の写真等（当日の様子など）



体育館での生徒会による新入生との対面式の様子



職場体験の資料作成と発表の様子



高校の先生による学校紹介や進路に向けての話



高校生徒を招いての福祉体験の様子



文化発表会での読書サポーターによる読み聞かせの様子

## 今後の活用見通し・課題

ICT 機器を利用して活動の幅を広げ、地域や保護者はもちろんのこと、市内の小中学校ともつながりを深めるためにも、活用できたらと考える。

また、機器を利用して、映像・スクリーンをとおしての芸術鑑賞や歴史の振り返りなど、広い知識と豊かな学びにつなげ、感性豊かな子どもの育成に生かしていきたい。